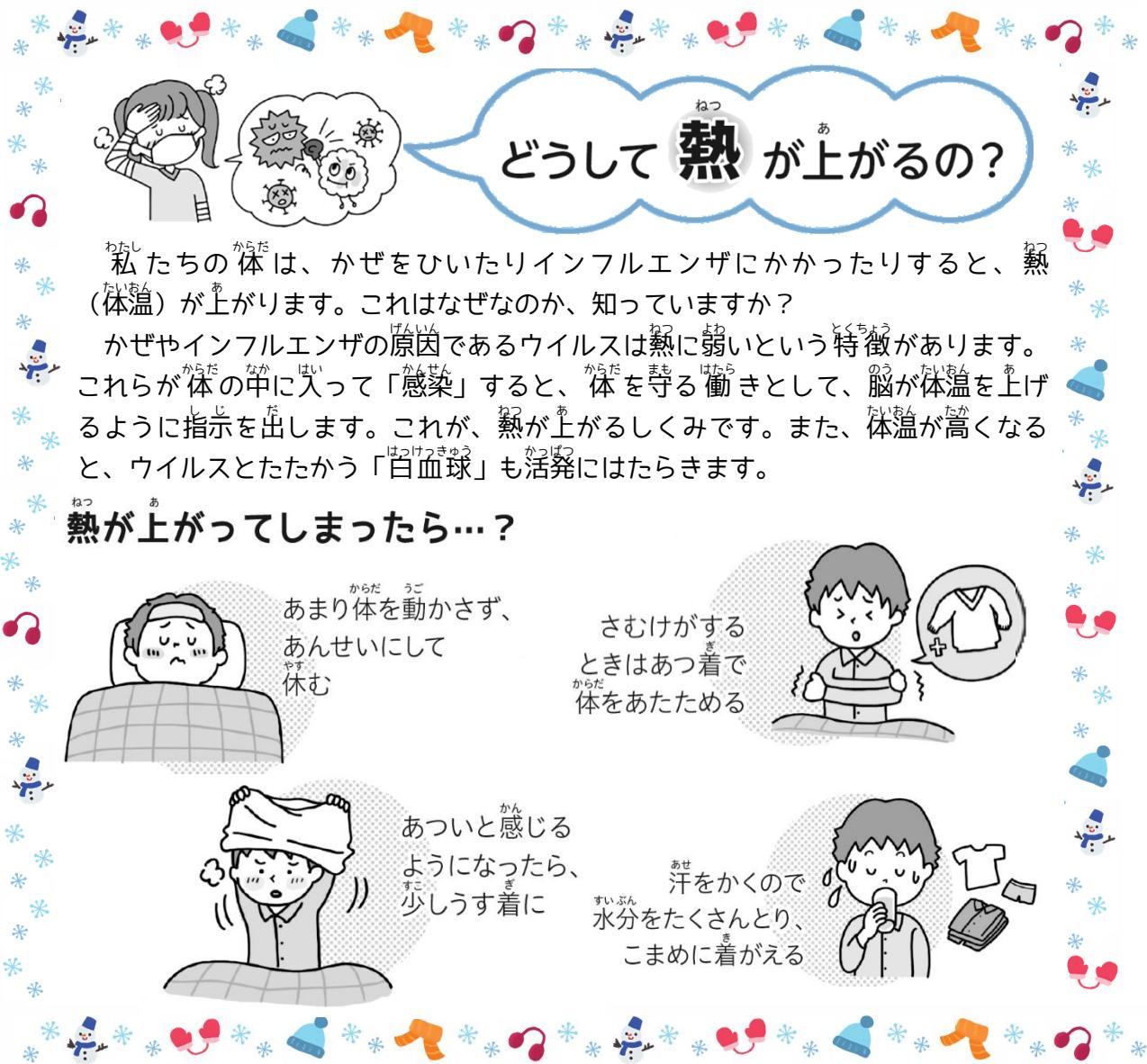


令和8年12月11日 第9号
南城市立玉城小学校 保健室



○ 冬を健康に過ごそう

朝晩ぐっ～と冷えるようになり、ようやく冬らしくなってきました。日中は暖かい日もありますが、気温の差が激しく体調を崩しやすくなっています。また、今年は去年より早くインフルエンザの流行がみられます。生活リズムを整え、感染症予防をしっかり行い、免疫力を高めましょう！今年も残りあと数週間…。元気に楽しく1年を締めくくろう！！



保護者の方へ

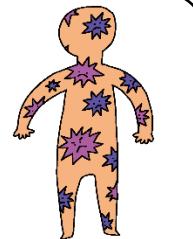
今年はインフルエンザが全国的に流行しています。本校でも学級閉鎖が発生しています。これからクリスマスや年末年始とイベントの多い時期になります。手洗いやうがいなどをしっかり行い、感染予防をお願いします。インフルエンザに罹患した場合は、出席停止となります。出席停止期間は『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで』となっていますので、出席停止期間は自宅でゆっくり療養をお願いします。

12月1日 世界エイズデー

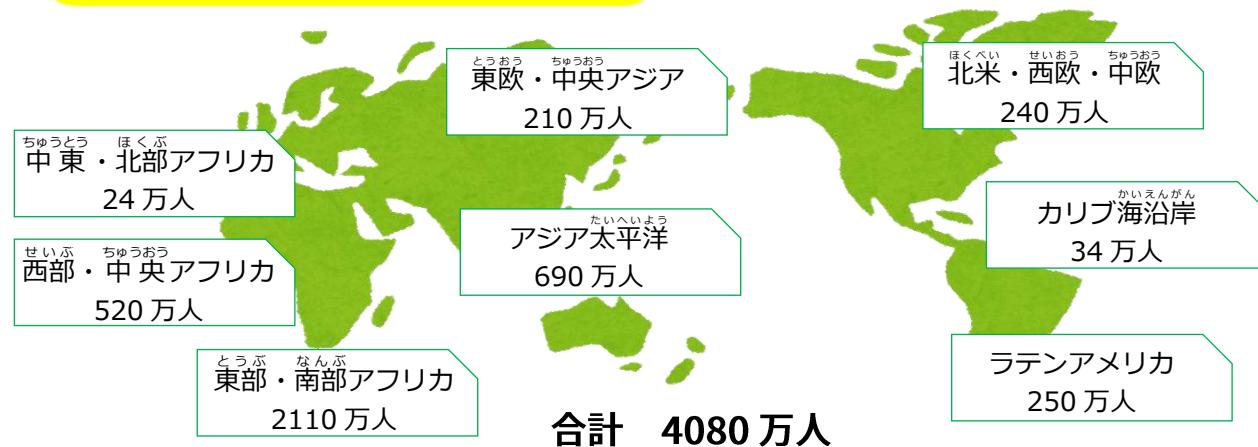


エイズとは…?

エイズとは、HIV（エイチ・アイ・ブイ）というウイルスが体の中に入り、体の免疫力を低下させ、いろいろな病気にかかりやすくさせてしまいます。ただ、HIVの感染力はとても弱く、くしゃみや食べ物などからうつることはできません。



世界のHIVと共に生きる人びと



◆UNAIDS（国連合同エイズ計画）によると、世界の新規HIV感染者件数は減少傾向が続いており、2010年の220万人から2024年は130万人へと減少しています。しかし、2025年目標の37万人からはかけ離れています。エイズは原因不明の死の病ではありません。新しい、正しい知識を身につけ、差別・偏見を解消しましょう。



- ・日本の累計報告者数：36,375人
- ・新規HIV感染者：662人（2024年）
- ・新規エイズ患者：332人（2024年）

レッドリボンは
理解と支援のシンボルです！



玉城小での取り組みを紹介します！①

6年生の保健委員会が『みんなに知ってほしい HIV・エイズのはなし』のスライドを作成し、各学級で視聴しHIV・エイズについて正しい知識を学びました。
また、保健委員会がKahoot!で作成した『HIV・エイズクイズ』を低学年(1~3年生むけ)、高学年(4~6年生むけ)を実施し知識を深めました！



このようなことはうつりません

HIVの感染力はとても弱く、感染のしかたは限られています。せきやくしゃみ、同じプールに入る、同じトイレを使用するなどの日常生活で感染することはあります。最近は、エイズの発症や、進行をおさえる薬が開発されています。

あく手をする



同じプールや おふろに入る



せきやくしゃみ



同じ食べ物な どを口にする



同じトイレの使用



勉強などのふだんの生活



★正しい知識をもつことがないよりも大切で、効果的な予防にもつながります！

玉城小での取り組みを紹介します！②

レッドリボン運動を行いました！

12月1日『世界エイズデー』に、先生たちはレッドリボンを身につけ、「エイズに関して偏見をもっていない」、「エイズとともに生きる人々を差別しない」というメッセージを示しました。
また、児童はレッドリボンに名前を記入し、全校児童の想いがこもった大きなレッドリボンツリーを作成しました。
少しずつHIV/エイズについて理解し、誰にでもどんな時でも差別や偏見のない世界にむけて玉城小からも取り組んでいます。

